

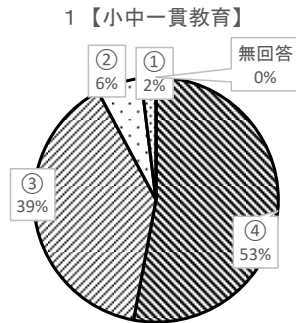
『令和7年度羽村市立富士見小学校アンケート』

保護者回答の結果

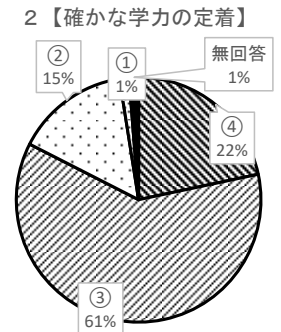
実施期間:令和7年11月10日(月)から11月28日(金)まで
 対象:児童 400名の保護者
 実施方法:Web による回答…回答率 約60% (回答240件)

回答は4項目から一つを回答。 選択肢 4:よくあてはまる 3:あてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない
 円グラフの斜線部は肯定的な回答(選択肢 4と3)の割合を示しています。肯定的な回答の()内は前年比となっています。

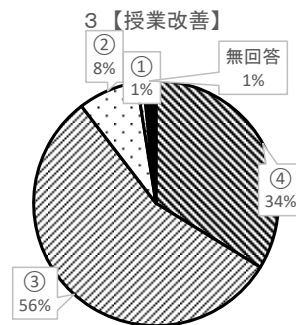
1. 【小中一貫教育】
 学校は、小中一貫教育を通して、児童の個性や能力の伸長に向けて小学校と中学校をつなぐ努力をしています。
肯定的な回答 92% (+31%)
【学校より】
 二中学校区(二中・富士見小・栄小・松林小)で実施しているコツコツノートは子供たちに浸透しつつあります。自主的に取り組めるよう意欲付けの仕方を工夫しています。



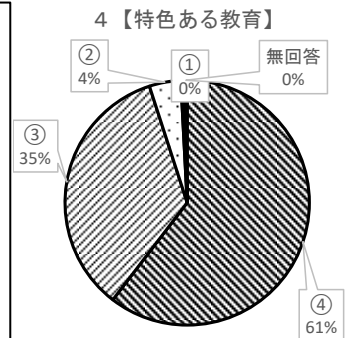
2. 【確かな学力の定着】
 学校は児童に確かな学力の定着を図るため、めあて・見通し・まとめ・振り返りのある授業、ユニバーサルデザインを意識した授業や教室環境の整備、コツコツノートの実施等を行っています。
肯定的な回答 83% (-3%)
【学校より】
 タブレットの扱いについて、情報モラル教育も含めて正しく使用できる資質・能力の向上を図っていきます。



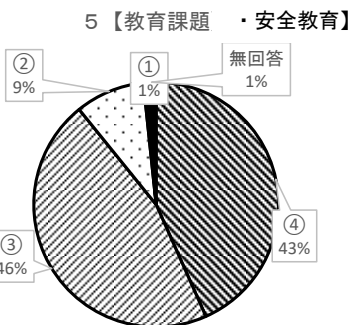
3. 【授業改善】
 教員は、ユニバーサルデザインの視点を意識しながら、誰もが楽しく分かりやすい授業ができるよう工夫しています。
肯定的な回答 90% (+4%)
【学校より】
 今後も「分かる」「できる」「楽しい」授業を目指し、校内研究(特別活動)やタブレットの有効活用、体験学習等を充実させていきます。



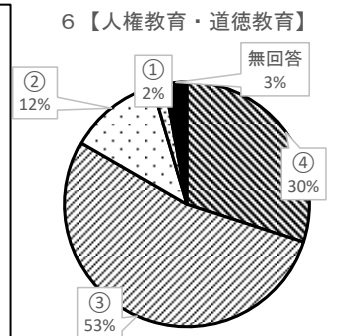
4. 【特色のある教育】
 特色のある学校づくりに向けて、「夢いっぱい 感動いっぱい 富士見小学校」を掲げて学校を運営しています。
肯定的な回答 96% (+6%)
【学校より】
 スマイリーサポートは皆様のお陰で定着してきており、大きな成果を生み出しています。御協力いただいた方々に心から感謝いたします。
 さらに参加稼働率を上げるために、年間実施計画を提示します。



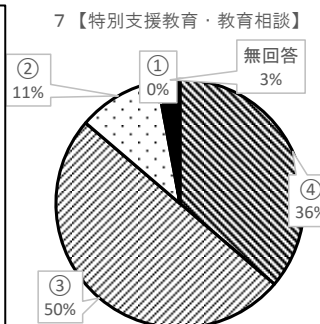
5. 【教育課題・安全教育】
 学校は、交通安全、生活安全、災害安全等、安全に関わる教育内容の充実を図る努力をしています。
肯定的な回答 89% (+5%)
【学校より】
 登下校時の見守りに感謝しています。学校では、毎月の安全指導、セーフティ教室等に取り組みました。特に SNS 等に関する情報モラル教育の推進をより一層深めていきます。



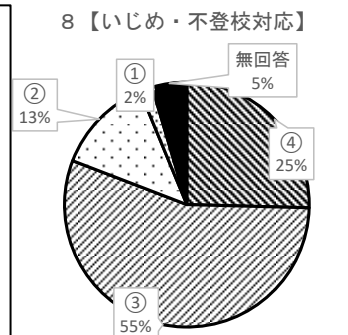
6. 【人権教育・道徳教育】
 教員は自他を大切にす心の育成や決まりについての指導、物事の善悪の指導などを適切に行うよう努めています。
肯定的な回答 83% (+5%)
【学校より】
 「人も自分も大切に」は児童にも浸透していますが、分かっても行動することが難しいこともあります。引き続き機会をとらえて指導を継続していきます。



7. 【特別支援教育・教育相談】
 学校は、個に応じた支援ができるよう多くの人材を活用し、特別支援教育や教育相談の充実に努めています。
肯定的な回答 86% (-1%)
【学校より】
 令和7年度は校内委員会の回数を月2回に増やし、個の状況にあった支援策について検討してきました。引き続き個に応じた最適な支援ができるよう工夫していきます。



8. 【いじめ・不登校対応】
 学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応等、適切に対応できるよう努めています。
肯定的な回答 80% (+3%)
【学校より】
 児童・保護者からの相談に対し、学校いじめ対策委員会にて、迅速かつ組織的な対応をしてきました。一つ一つの対応を振り返りながら、よりよく改善してまいります。



9. 【教育活動の公開】

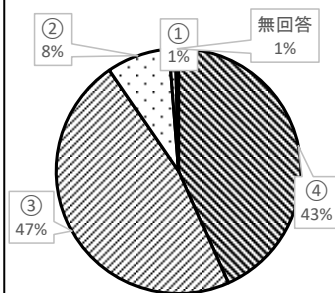
学校は、学校の様子を積極的に伝えるため、学校公開（オンライン）・学校便り・学校ホームページ等で教育活動の公開に努めています。

肯定的な回答 90% (+1%)

【学校より】

今年度もブログ等で学校の様子を発信してまいりました。自宅療養等で欠席が続く児童には、端末を使ってオンライン学習を実施し、配布物等で学校の様子を伝えています。

9 【教育活動の公開】



10. 【家庭教育への支援】

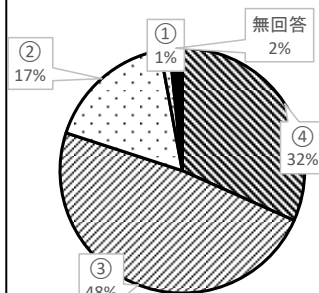
学校は、保護者が児童の教育に役立つように、必要な情報を提供するようにしています。

肯定的な回答 80% (+2%)

【学校より】

学校便り、保健便り、教育委員会からの配布物とおして情報を提供してきました。一斉メール配信により、有意義な情報の提供やアンケート等を配信して、保護者・地域の皆様の御意見をいただいています。

10 【家庭教育への支援】



11. 【児童理解に基づく指導】

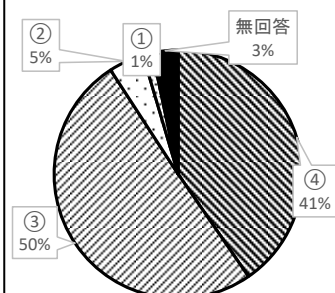
学校は、体罰等の防止に努め、児童との信頼関係に基づく指導を行う努力をしています。

肯定的な回答 91% (+3%)

【学校より】

児童による12月の調査において体罰に該当する案件はありませんでした。研修等とおして、児童に対する不適切な言動を教職員間で正し、引き続きサービスの遵守を徹底してまいります。

11 【児童理解に基づく指導】



12. 【地域との連携】

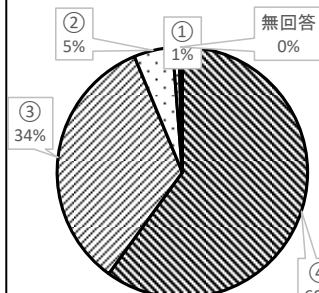
学校は、保護者及び地域人材を活用した授業を効果的に実施しています。

肯定的な回答 94% (+1%)

【学校より】

外部の方から指導を受ける機会が増えました。令和8年度もコミュニティ・スクールの活動を中心に、スマイリーサポートを推進して、学校に協力いただける地域人材の方を増やしてまいります。

12 【学校に楽しく登校している】



13. 【児童は、家庭学習をする習慣が身に付いている】

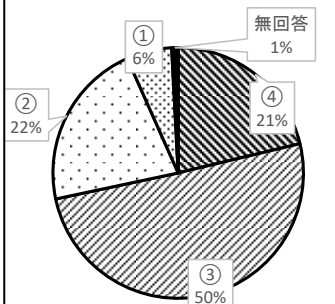
学校は、目安とする家庭学習の時間を「学年×10分」以上の時間として取り組んでいます。

肯定的な回答 72% (-4%)

【学校より】

音読・漢字ドリル・計算ドリル・コツコツノートをはじめ、今後も自主的に児童が取り組めるよう意欲付けの仕方を工夫していきます。

13 【家庭学習をする習慣】



【自由記述】特に以下の点について多くの記載をいただきました。

タブレット(1人1台端末)について

「タブレットは重く、毎日持ち帰らせるのはどうかと思う。」「タブレットの持ち帰りに必要性を感じない。」「タブレットの画質(カメラ)がよくない。」等

→ タブレットは東京都や羽村市の方針「筆箱や文房具を扱うのと同様にタブレットを扱えるようにすること」を受けて、本校でも学校経営方針に基づき、タブレットの持ち帰りを推進しております。しかしながら、特に低学年の子供にとってはタブレットが重くて負担が大きいかも考え、生活指導部内で検討し、不要な教科書やノートを学校に置いて帰ってもよいことを再確認しました。

また、タブレットについては今年の3月に機種変更を予定されています。現行モデルよりも軽くて、カメラ画質のよいものが市より支給される予定です。準備が整い次第、後日お知らせいたします。

クラスルーム等の活用について

「行事について詳細が知りたい。」「日々のクラスの様子を知りたい。」「感染症の流行している状況を知りたい。」「明日の連絡をクラスルームで教えてほしい。」「タブレットの間違った使い方が気になる。」等

→ タブレットでのクラスルームを各学年・学級で活用しているところです。例を挙げますと、明日の時間割・宿題・持ち物・行事の連絡や紹介等を行っています。しかしながら、運用の仕方につきましては、各学年・担任の方針や考えに任せています。今後はクラスルームの効果的な活用方法を校内で検討し、今まで以上にタブレットのクラスルームを活用していきます。また、本校ホームページやブログ等とおして、さらに情報発信の充実を図ってまいります。

また、SNSルールについてもセーフティ教室に位置付け、子供には情報モラルを身に付けさせ、タブレットの正しい使用方法を遵守させます。

※ その他、保護者の皆様からいただいた御意見は真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしてまいります。御協力ありがとうございました。